

私の歯科医院では AGEsセンサをこのように 活用しています！

長野県伊那市
宮下歯科医院
院長：宮下徹 先生



Question AGEsセンサを導入されたきっかけは何ですか？

Answer

歯周病は生活習慣病でもあり、また全身疾患との相互関係が示唆されていることから、患者さんへの指導内容は、プラークコントロールだけでなく、全身の健康管理に目を向けることが必要と考えています。そこで、AGEsを測定して、食事のバランスや運動習慣など、生活習慣を振り返ることにより、患者さんの全身への健康管理の一助になると考えてAGEsセンサを導入しました。

Question AGEsセンサ導入前と導入後で診療にどのような改善が現れましたか？

Answer

患者さんには、AGEsの結果を「生活習慣の成績表」として伝えることで生活習慣の改善が必要なことを実感していただくことができました。そして、歯周治療には口腔環境のみならず全身の健康管理が必要であること、また、口腔ケアの持続及び全身の健康管理を持続してもらうためにはメンテナンスが必要であることをより理解していただくことができました。

Question AGEsセンサを導入して何かお役に立てたことはございますか？

Answer

AGEsセンサの測定は一回500円で行っています。500円という価格は、多くの患者さんに無理なく測定していただきたいと思い設定しました。実際に、患者さんがメンテナンスを中断することが少なくなっており、継続することの必要性を理解していただくことに役立っていると思います。

Question 導入を迷われている先生方に一言お願いします！

Answer

AGEsセンサは、指先を機械に入れるだけで短時間に測定でき、患者さんに苦痛を感じさせることはありません。また、測定結果の数値が同年代ランキングとA～Eの5段階レベルで結果を表示できます。レベルの低い方は生活改善の必要性が理解でき、レベルの高い方は、さらに予防を継続することの重要性を知ることができます。これによって、患者さんへの生活習慣に関するカウンセリングの導入や口腔内のメンテナンスの継続に役立っています。

AGEsセンサによる新しい患者コミュニケーション。次は先生が体験してください。

お問い合わせ先

アークレイマーケティング株式会社
ヘルスケアチーム 寺尾 優人
〒160-0004 東京都新宿区四谷1-20-20大雅ビル4F
TEL：050-5527-7700（代表）

製品の詳細は
[こちらから→](#)



私たち歯科衛生士は AGEsセンサを このように活用しています！

長野県伊那市
宮下歯科医院
歯科衛生士の皆様

※右写真は院内での
AGEsセンサの
測定風景です。



Question どのような方を対象に測定を行っていますか？

Answer 歯周治療を始める患者さんを中心に行っています。

Question どのように患者さんへ測定を薦めていますか？

Answer AGEsは歯周病や全身疾患などと関連していることを説明し、歯周治療検査の1つとしてお薦めしています。
AGEsセンサの測定をきっかけに、患者さんはご自分の食生活習慣や運動の習慣、健康観などをお話しして下さるので、より具体的に患者さんにカウンセリングができます。

Question 前回の測定値と比べて、悪くなっている/良くなっている場合のカウンセリングはどのようにされていますか。

Answer 悪くなっている場合は、食生活習慣や甘味摂取、全身疾患、ストレスなどについて何か変化があったかどうかお聞きします。患者さんの話を傾聴し、良い方向へいくように寄り添いながら進めていきます。良くなっている場合は、どんなことに取り組んできたのか、患者さんの健康観などをお聞きして、賞賛し励まします。

Question 導入検討中のご施設の方々へ一言お願いします！

Answer 私たち歯科衛生士は、患者さんが適切な食習慣、口腔と全身の健康を得るためにモチベーションを与えていきますが、このAGEsセンサを導入することで、より患者さんの生活背景や健康観を知ることができるので、指導しやすくなります。また、口腔は身体の一つであることや、全身疾患と歯周病との関連についての患者教育にも有効です。AGEsは数値化されると評価しやすいため、食生活習慣や健康管理を見直す良いきっかけになると思います。

AGEsセンサによる新しい患者コミュニケーション。衛生士の皆様もすぐに始められます！

お問い合わせ先

アークレイマーケティング株式会社
ヘルスケアチーム 寺尾 優人
〒160-0004 東京都新宿区四谷1-20-20大雅ビル4F
TEL : 050-5527-7700 (代表)

製品の詳細は
[こちらから→](#)

